



林野庁 北海道森林管理局 根釧東部森林管理署

チュプカの森から

※ チュプカ (cup-ka) とは、アイヌ語で「日の出る方角」「東」という意味です。

職員向けのスキー技能講習会

北海道の国有林では、冬にスキー（スノーシューのことも）を履いて森林の調査を行います（これは北海道ならではです）。国有林のスキーは、踵が上がり、裏にアザラシの毛の貼ってある「ゾンメルスキー」と、長靴の組合せです。クロスカントリー用の細い板を履く職員もいます。踵が固定されておらず、柔らかいブーツのため、慣れないと上手く滑れません。このため、当署では、2月10日、標津スキー協会会長に講師になっていただき、標津町営金山スキー場にて、若手職員向けの技能講習会を開きました。



講師のお話を聞いています



スキーを履いて登るのも練習の内



がんばれ！



次期エゾシカ管理計画の隣接地域部分については、知床森林生態系保全センターから説明

知床世界遺産のエゾシカ・ヒグマWG

2月15日～16日に、知床世界自然遺産のエゾシカ・ヒグマワーキンググループ会合が開かれました（コロナ対策のためWEB会議となりました）。エゾシカ、ヒグマそれぞれについて、令和4年4月を始期とする次期管理計画の案が策定されました。これらは3月7日に開かれた科学委員会で審議され、内容確定に向けて最終的な調整中です。

季節の話題

冬の標津山地からの眺望です。

これら斜里岳と海別岳は、北海道森林管理局により、生物群集保護林に指定されています。



斜里岳



海別岳



この看板が目印



雪に囲まれた森林事務所

羅臼森林事務所を紹介します

羅臼町には、羅臼森林事務所があります。森林官1名が駐在しており、日々、管内国有林の巡視等を行っています。

〒086-1652 北海道標津郡標津町南2条西2丁目1番16号

TEL 0153-82-2202 (代表) FAX 0153-82-2284

http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/introduction/gaiyou_syo/konsentoubu/index.html